

令和7年度 政務活動報告書(会派用)

会 派 名
代表者名

市民の会
伊藤 優太

政務活動テーマ	活 動 内 容
■ 教育 ■ 子育て政策 ■ まちづくり ■ 観光 ■ ガバナンス ■ 音楽ホール・中心部震災メモリアル複合拠点 ■ 市政の広報広聴	・「いじめ重大事態」認定の遅れについて調査を実施し、併せて保護者などからの意見聴取を行った。その結果、不透明な対応が教育行政への信頼を失墜させている実態について把握し、透明性の確保と児童の安全を最優先とする改善を提言した。また、公文書開示請求などを行い、給食への異物混入問題についても、市民の不安の声を踏まえ、安全管理体制の構築を提言した。 ・現行の支援施策を精査するとともに、子育て世帯を対象とした意見聴取を行った。これを受け、当事者の切実な声を反映した事業への見直しを提言へと繋げた。 ・秋保地区におけるメガソーラー計画について、地域住民や市民団体からの意見聴取を重ねた。地域社会の納得感を前提としたプロセスの厳格化を提言した。 ・ジャイアントパンダ誘致の妥当性について市民意見を聴取したところ、多額の維持費への懸念や不安が明確になった。これを踏まえ、持続可能な地域資源の活用へ舵を切るべきとの提言に繋げた。 ・市長の海外公務出張の実態を公文書開示請求や聞き取りなどで調査し、市民感覚から逸脱した状況を指摘するとともに、情報公開の不十分さについても是正を求めた。 ・音楽ホール・中心部震災メモリアル複合拠点について市や市民団体への聞き取りを行い、整備費増額の懸念や市民理解の不十分さについて指摘へ繋げた。 ・市政各般にわたって調査研究を継続し、その成果を議会での質問や質疑に活かした。 ・市政広報紙や地元紙での市政報告を通じて市議会の質疑の現状を詳細に伝えることで、更なる市民からの広聴の機会を得ることに繋げた。そこで得た市民からの意見を、さらなる提言へと繋げている。